

ふつくら富富おいしけ

給食再開 全小中学校で味わう

入善町は25日、再開した小中学校の給食に、富山米の新品種「富富」を出した。地産地消

を進めるとともに、子どもたちに農業への理解を深めてもらう。【Webunに写真3枚と動画】

「笑顔で『富富富給食』

と銘打った本年度の新事業。4月に初回を予定していたが、新型コロナウィルスの影響で臨時休校となり、実施できなかった。

飯野小学校(廣瀬修校長)では、児童がランチルームや教室に集まり、座席を離して同じ方向を向いて味わつた。献立は米飯のほか、入善産みそを使った厚揚げのみそ汁やサケの塩焼き、

切り干し大根のマヨネーズあえ。野坂知代さん(6年)は「ご飯は軟らかくておい

しかった。みんなと一緒にバランスのよい食事が食べられてうれしい」と笑顔を見せていました。

町内の小中学校は、6月1日から通常授業を行う。

おいしそうにご飯を頬張る子どもたち

＼おすすめ!!／



HELLO
KITTY ©1976, 2019 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO.G594815

